学校便り「戸町っ子」No.１２

「返事で心をつなぐ」

　朝、ある児童が、私と目が合うとすぐに、明るい笑顔で「おはようございます！」と声を掛けてくれました。「今の挨拶、とっても上手だね」と伝えると、その子はしっかりと私の目を見て「ありがとうございます」と返事をしたのです。

　戸町小では、こうしたすてきなやり取りが日常のあちこちで見られます。褒められたことに対して素直に感謝の言葉を返せる子供たちがたくさんいることを、私たちはとてもうれしく、誇らしく思います。その一言があるだけで、お互いの心がパッと明るくなり、大きな元気をもらうことができるのです。

　「挨拶・返事・言葉遣い」は、相手を大切に思う気持ちの表れです。こうした「言葉」を大切にできる子供たちを、これからも称賛し、励ましていきたいと考えています。

　ご家庭でも、お子様のすてきな言葉遣いを見付けた際は、ぜひたくさん褒めてあげてください。大人の称賛で自信を付けさせ、更に「すてきな戸町っ子」を育てていきましょう。

校長　原口徹弥